



今年度の前期図書委員会がはじまりました。

みなさんの図書館が楽しい場所になるような活動を行います。これからよろしくお願いします！

## 図書館利用について

★開館日・時間 8:15~17:00  
月~金(祝日および学校行事の日はお休み)

★貸出冊数 3冊まで・期限は2週間

★本のリクエスト随時受付中

★探究やその他授業で使う本や個人的に探している本など、必要な本の情報の相談にのります  
→他の図書館からの取り寄せも可能です

自習できます！  
クロームブック  
使えます

「こんな本あるかな？」となったら  
まずは図書館の蔵書検索サービスに  
好きな単語を入れてみよう！

蔵書検索はこちらのQRコードから  
(Googleのトップにもリンクがあります)



## 本のリクエストの仕方

図書館の貸出カウンターにあるリクエスト用紙に必要事項を記入してリクエストボックスに入れてください。

(わかる範囲で大丈夫です。とにかく司書に伝えてみよう！)

購入できるかのお返事を生徒玄関と図書室内の2か所の掲示板に貼り出します  
(リクエストくれた人のお名前は出しません)

## 図書委員のおすすめ 春の本

### 『春のオルガン』湯本香樹実 徳間書店

『小学校を卒業した春休み、私は弟のテツと川原に放置されたバスで眠った一。』(本文より引用)

この本は、小学六年生の女子「トモミ」が彼女の弟である「テツ」と今まで見たことのない、未知の世界に踏み込んでいく物語です。

物語は、小学校を卒業し春休みに入ったトモミが様々なトラブルに頭を悩ませるところから始まります。マイペースで自由奔放な弟、隣近所の頑固爺、喧嘩ばかりの両親、無関心を突き通す祖父、中学受験の失敗、ストレスによる身体の不調、心身ともに大人の階段を上り始める自分への戸惑い……そんな自分の「内なる世界」に鬱屈とした思いを抱え込んでいたトモミは「外の世界」に刺激を求め、弟のテツと共に冒険へ行くことにしました。その冒険の最中でトモミはたくさんの人たちと出会い、多くの経験をし、自身の成長を実感していきます。

この本は全体的に仄暗い印象ですが、読後感は爽やかで味があり、刺さる方にはとことん刺さると豪語できるほどの作品です。特に、主人公のトモミの心情や彼女を取り巻く世界の揺れ動きの描写が非常に魅力的なので、そのあたりに注目して読んでみるのも面白いかもしれません。

十二歳の少女の心情や感覚を鮮やかに描き出した物語を、春の香りと共に味わってみてください！

## 図書室の資料紹介

★蔵書(本) 約4万冊

★本以外の資料

### 雑誌 9 誌

・アエラ(週刊)

時事、社会情勢、芸能情報も

・新聞ダイジェスト(月刊)

新聞記事のダイジェスト

・日経サイエンス(月刊)

自然科学

・日経エンタテインメント(月刊)

エンタメ全般(芸能・アニメ・音楽など)

・ダ・ヴィンチ(月刊)

本、出版情報

・MOE(月刊)

イラスト、絵本

・SCREEN(月刊)

映画情報

・Number(月刊)

スポーツ全般

・オレンジページ(隔週)

家政、料理レシピ等



雑誌のバック  
ナンバーは貸  
出可能です

毎年冬に保存期限の切れた  
雑誌のリサイクルを行って  
います(時期が近付いたらお  
便り等でお知らせします)

新聞 5 紙

北國/中日/朝日/毎日/読売

## 👑 本屋大賞 決定! 👑

『イン・ザ・メガチャーチ』

朝井リョウ(著)日経BP 日本経済新聞出版

アイドル運営に関わる男、推しに救いを求める大学生、かつて熱中していた女性という立場の異なる3人の視点から、“推し活”の熱狂とその裏側を描く群像劇。現代社会をすどく見つめるこの作品、昨年度からずっと話題になっていましたが、今回本屋大賞を受賞。現在図書室にて展示中です。